現地企業の取組事例

—マレーシアへ食品を輸出する際の注意点、今後求められる商材、
EPAを活用するメリット等について—

2024年2月29日

Focal Marketing Sdn. Bhd.
常松 亮介

1. マレーシアの日本食マーケットについて
2. マレーシアへの食品輸出の注意点
3. 食品ラベルに関するルール
4. 今後求められる商品

1. マレーシアの日本食マーケットについて①(HORECA)

【クアラルンプール周辺では毎月、新しい日本食レストランがオープンしている】

- 新規出店は焼き肉店やラーメン店が多い
- カフェ業態での日本食メニューの提供が増えている
- 日本への渡航経験者が増え、日本食レストランでバラエティさが求められている

【海外からのマレーシアへの観光客の増加】

- 外国人観光客の増加はホテルや外食需要の増加へ繋がる
- ホテルについては、Halal食材の需要が高い

【ベーカリー業態について】

- ベーカリー業態でもハラール対応が多い

日本食レストランが多いエリア

(出所) 「Googleマップ」を基に作成

1. マレーシアの食品マーケットの状況②(小売店)

【小売店での日本食品の販売について】

- 日本食売場（非ハラール商品）は通常の食品売場と棚が分かれている
- ハラール商品を求めて来店する人は、非ハラール食品売場へ立ち寄る機会が少ない
- マレーシア料理や洋食への使用方法の説明、アレンジレシピの提案が必要

【デリカ業態について】

- デリカ売場が充実してきている
- スーパーマーケット、コンビニのセントラルキッチン向け商材はハラール対応を求められる

マレーシア料理 × 日本食

1. マレーシアの食品マーケットの状況③(メーカー)

【マレーシアで食品製造をするメリット】

- ・ ハラル認証の取得
- ・ 現地のニーズを取り入れた商品開発

【中国、タイ、インドネシアで製造されるハラル認証の日本食が流通されている】

- ・ コストメリットはあるが、発注ロットが課題

【課題】

- ・ 現地では日本食の価格競争が始まっている⇒対応策として、EPA/TPPを活用する

※マレーシア製造品や他国からの輸入品との価格差を縮めるための対応が必要

2. マレーシアへの食品輸出の注意点

【輸入規制商品】

- ・ 米、小麦粉、畜肉原料、乳製品、海老/蟹 等

【原材料の厳格化が進んでいる】

- ・ 2次、3次原料にアルコールや豚肉が原材料として含まれていないかの確認

【食品、酒ラベル】

- ・ 食品は2024年1月よりルール改訂

【酒類】

- ・ アルコールの種類、度数でHSコードが指定されている
- ・ 紙パック商品は輸入できない

※HSコードや関税率を調べる際に使用

<https://ezhs.customs.gov.my/>

3. 食品ラベルに関するルール①

【2024年1月よりルール改訂】

- 原材料・・・INS番号、含有量割合
- 成分表・・・Total Sugars、Sodium

※業務用についても対象に

(出所) Ministry of Health Malaysia
https://drive.google.com/file/d/1S9VAq6aZWJIT9cR_FvGhKJiAnJ8sGq7Y/view?usp=sharing

Product Name: Mixed Botanical Beverages Apple with Grape		
Ingredients: Apple Powder (25%), Grape Powder (15%), Sugar, Water, Colour (INS xx), Sweetener (INS xx), Acidity Regulator (INS xx) .		
Net Weight: xx		
Manufactured by/ Owner of the right of manufacture (name and address): xx		
Imported by (name and address): xx		
Made in xx		
NUTRITION FACTS		
Serving Size : xxx g Serving Per Pack : xxx		
	Per Serving	Per 100g
Energy		
Protein		
Fat		
Carbohydrate		
Total Sugars		
Sodium		
EXP DATE:		

3. 食品ラベルに関するルール②

【アルコールについては酒類だと強調するラベルの張り付けが必要】

4. 今後求められる商品

【食品】

- ・ ハラル認証を取得した食品
- ・ ムスリムフレンドリー対応の食材(アルコール、豚不使用)
- ・ 日本の流行を海外へ輸出
- ・ 日本へ観光したことのあるマレーシア人をターゲットした食品(各地の特産品)

酒類

- ・ 日本酒（地酒）、ジャパニーズウイスキーの拡充